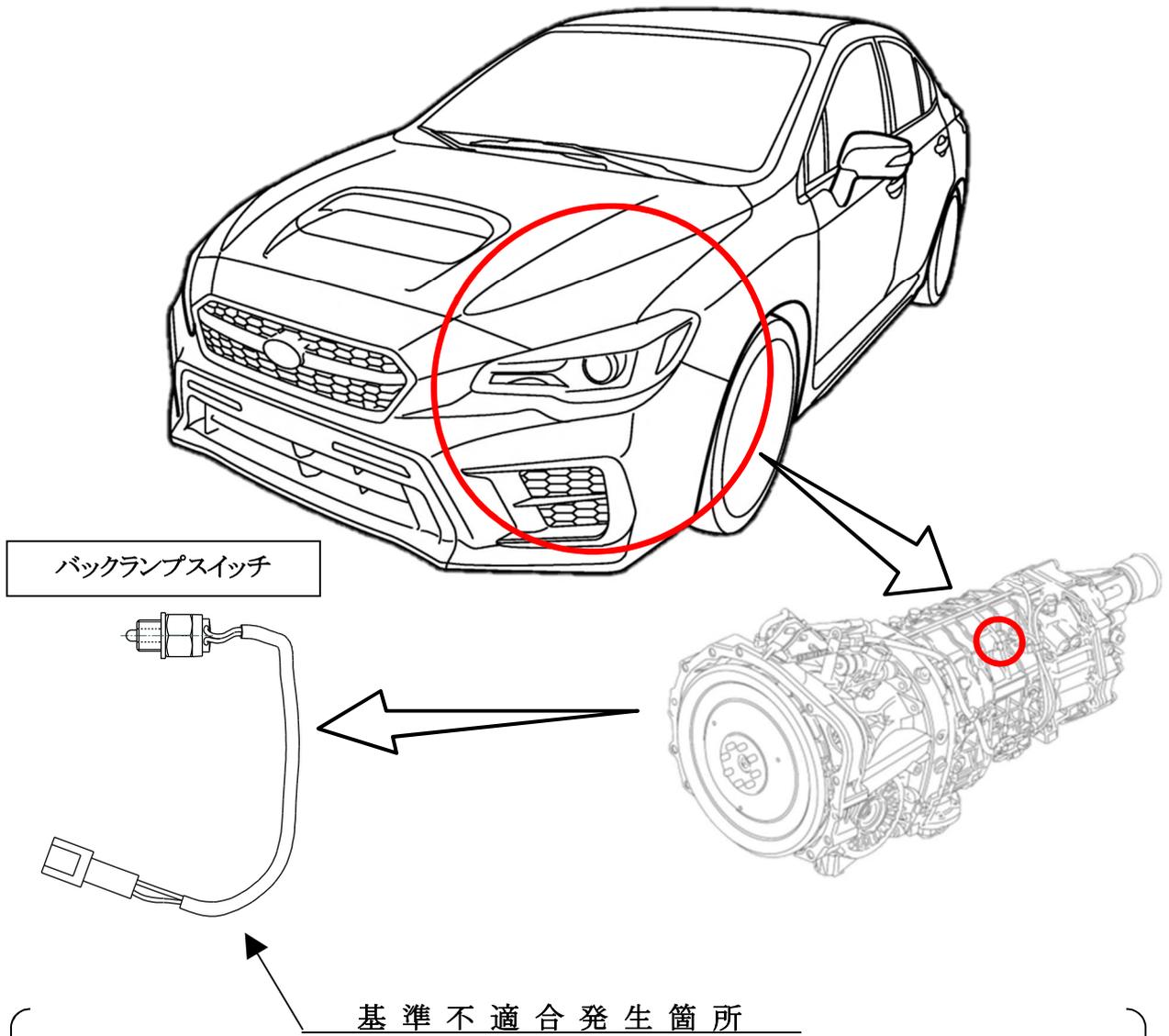


改善箇所説明図



バックランプスイッチ

基準不適合発生箇所

バックランプスイッチ（後退灯）において、構成部品の材料が不適切なため、スイッチ内部の接点部に黒色被膜が生成、材料が腐食する場合があります。そのため、そのまま使用を継続すると、後退灯が点灯しなくなるおそれがある。

改善内容

全車両点検し、対象であれば対策品に交換する。

識別

打刻車台番号の末尾の『上』に黄色ペイントを塗布する。

注: は交換する部品を示す。